

「大きい山作るんだ」

砂場に向かう5歳児の子どもたちは大張り切りです。

すごい大きい山作るんだ!

うん! 上に砂をかける人と横にかける人に分かれてしよう。

うん!

山を固める時はシャベルの方が使いやすいな。

スコップを「ビルドーザー」みたいに押したら、砂をいっぱい集められるよ。

誰か手伝って! 力合わせて大きい山作ろう!

こわれんように固い山にしよう!

水をかけたらどうかな?

えー?? 柔らかくなってしまふよ。

ちょっとだけなら固まるかもしれないよ。

そうやね。やってみようよ。

うん!

少し柔らかくなつたけどくずれないね。

うん! たたいでも全然落ちてこん!

もっとかけてみよう!

うん!

水をかけて湿らせた砂の方が固くなることに気づき、水分量を調整しながら砂山作りに熱中する子どもたちのうれしい気持ち伝わってきました。

「風の音」

4歳児の子どもたちが窓の外の様子を見ていました。

わあ! すごい風。

ビュービューって言うね。

思わず風の音に耳を傾ける子どもたち。しばらく(10秒ぐらい)すると...

あ! サワサワって音がする。

丁くんは普段意識していなかった葉っぱの音に気がきました。

窓を少し開けたとたん、すき間から入り込んだ風が、汽笛のように響き渡りました。

ビュー〜ッ!

すごい音...

わあ!

子どもたちの心が躍る風との触れ合いでした。

風って気持ちいいね。

うん。いい気持ち。

髪の毛、ビューって飛んでいきそう...

さっそく、丸めた広告紙に紙テープをつけるヒ、テラスで遊ぶ姿も見られました。

